

◆ 問題

1 さび まとめ A

次の文章の下線を引いた語句が、正しいものは○、誤っているものは×と答え、正しい語句を答えよ。

- (1) 金属がさびる変化を、腐敗という。
- (2) 鉄がさびると、一般には表面が赤褐色に変化する。
- (3) 銅の表面がさびると、緑色のさびである青緑に変化する。
- (4) アルミニウムがさびないように、表面を被膜でおおったものをポーキサイトとよぶ。

1

- | | |
|-----|---------|
| (1) | × 腐食 |
| (2) | ○ |
| (3) | × 緑青 |
| (4) | × アルマイト |

2 さびを防ぐ方法 まとめ B

(1) 次の文章が表す語句を答えよ。

- ① ある金属の表面に、別の金属の膜をつくること
- ② さびを防ぐために、表面に塗料を塗ること
- ③ 鉄の表面に亜鉛 Zn の膜をつくったもの
- ④ 鉄の表面にスズ Sn の膜をつくったもの

(2) 次の文章で説明される材料は、ブリキとトタンのどちらか。

鉄に別の金属 A がめっきしてある。A は表面に酸化被膜ができるので、鉄のままよりはさびにくい。この材料に傷がついても、A が鉄よりさびやすいので、鉄がさびるのを防ぐことができる。

(3) 次の用途には、ブリキとトタンのどちらが適しているか。

- ① 缶詰の内側の素材
- ② 駐輪場の屋根

2

- | | |
|-----|-------|
| (1) | ① メッキ |
| | ② 塗装 |
| (1) | ③ トタン |
| | ④ ブリキ |
| (2) | トタン |
| (3) | ① ブリキ |
| | ② トタン |

3 合金 まとめ C

次の文章が説明している合金の名称を答えよ。

- (1) 銅に亜鉛を混ぜた合金で、黄色の光沢がある。加工しやすく楽器や5円硬貨に使われる。
- (2) アルミニウムにマンガン、マグネシウムなどの金属を混ぜた合金。軽く強いので航空機の機体などに使われる。
- (3) 鉄にニッケルやクロムといった金属を混ぜ、さびにくくした合金で、台所の流し台などに使われる。
- (4) 銅にスズなどの金属を混ぜてつくられた合金で、人類が最も古くから利用してきたもの。寺院の鐘や像などに使われる。
- (5) 銅にニッケルを混ぜた合金で、白銀色の光沢がある。50円硬貨や100円硬貨に使われる。

3

- | | |
|-----|----------|
| (1) | 黄銅（真ちゅう） |
| (2) | ジュラルミン |
| (3) | ステンレス鋼 |
| (4) | 青銅（ブロンズ） |
| (5) | 白銅 |